

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

令和元年12月 日

計画の名称	緑豊かな自然環境の中のスポーツ・レクリエーション施設の整備																		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度（5年間）	交付団体	桑名市																
計画の目標	・桑名市総合運動公園は「緑の中のスポーツ・レクリエーション」をコンセプトとしており、緑豊かな自然環境を活かし、子供から高齢者まで、また、アスリートから一般の方まで幅広い方々のライフスタイルに応じた生涯スポーツ実践の場として多様な利用を目的としている。 運動公園である当公園を整備することにより桑名市の生涯スポーツ・レクリエーション施設として市民の健康維持・増進を図る。																		
計画の成果目標（定量的指標）	・桑名市総合運動公園（第2工区）の部分的供用により、サッカー場における年間利用者数を1,000人（H29）とする。																		
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">桑名市総合運動公園 利用者数（受付人数） 公園利用者数</td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="3">備考</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 （H25当初）</td> <td>中間目標値 （H27末）</td> <td>最終目標値 （H29末）</td> </tr> <tr> <td>0人</td> <td>600人/年 （600人増）</td> <td>1,000人/年 （400人増）</td> </tr> </table>								桑名市総合運動公園 利用者数（受付人数） 公園利用者数	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 （H25当初）	中間目標値 （H27末）	最終目標値 （H29末）	0人	600人/年 （600人増）	1,000人/年 （400人増）
桑名市総合運動公園 利用者数（受付人数） 公園利用者数	定量的指標の現況値及び目標値			備考															
	当初現況値 （H25当初）	中間目標値 （H27末）	最終目標値 （H29末）																
	0人	600人/年 （600人増）	1,000人/年 （400人増）																
全体事業費	合計 （A + B + C）	478百万円	A	448百万円	B	0	C	30百万円	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C）	6.3%									

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期
事後評価の実施体制	交付期間終了後
桑名市において事後評価を実施	公表の方法 ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-A-1	公園	一般	桑名市	直接	桑名市	都市公園事業（桑名市総合運動公園）	サッカー場整備 12ha	桑名市						448	
									合計				448		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
1-C-1	施設整備	一般	桑名市	直接	桑名市	サイン整備事業	サイン・看板等整備	桑名市						30	
									合計				30		
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考				
1-C-1	公園施設利用者への利便性の向上及び安心・安全としての利用ができ、桑名市総合運動公園の利用価値の向上を図ることが可能。														

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金） 事後評価書

令和元年12月 日

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ サッカーグラウンドを整備し、供用を開始したたことにより、公園利用者数が増加した。			
定量的指標の達成状況	指標	最終目標値	1,000人	目標値と実績値 に差が出た要因
		最終実績値	1,992人	・ 当初計画で想定していた以上の利用があったため。
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 更なる利用者拡大に向けて特に駐車場の整備を進め、第二工区の部分供用を行っていく。 ・ 効果促進事業については計画どおりに進めることができなかったため、今後部分供用を進める中で適切な時期を見定めたい。 				